TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝ポータブルメディアプレーヤー

gigabeat V41

さあ始めよう

～データの転送からgigabeatで再生まで～

本書はgigabeatの基本的な使いかたについて説明しています。

以下の冊子と取扱説明書もお読みください。

冊子「安心してお使いいただくために」

※gigabeatのご使用前に、必ず最初にお読みください。

PDF版「取扱説明書」

gigabeatの使いかた全般について説明しています。

PDF版「取扱説明書」を見るには

PDF版「取扱説明書」は付属のCD-ROMに収録されています。
CD-ROMを入れ、表示されたメニュー画面で、「取扱説明書のインストール」ボタンをクリックすると、パソコンにインストールされます。
パソコンの画面（デスクトップ）にある（gigabeat V41 取扱説明書）をクリックしてご覧ください。

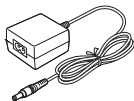
冊子「取扱説明書　ワンセグ編」

ワンセグ機能の使いかた全般について説明しています。

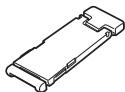
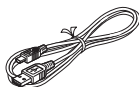
最初にする大事なこと（詳しくは本書を順番通りご覧ください。）

- ご使用の前に充電してください。
- はじめにWindows Media Player 11または10を必ずインストールしてください。

付属品を確認する

- ACアダプター

- 電源コード（国内専用）

- ヘッドホン

- スタンド

- USBケーブル

- ソフトウェアCD-ROM（取扱説明書収録）

- 安心してお使いいただくために
- さあ始めよう（本書）

- 取扱説明書ワンセグ編

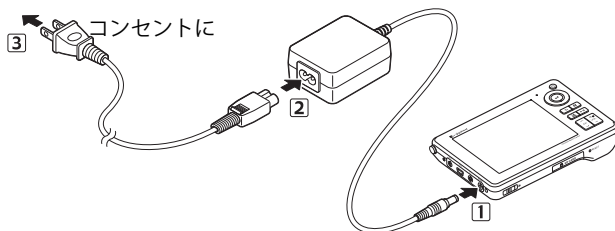
- 保証書／お客様登録のお願い

本体各部のなまえ

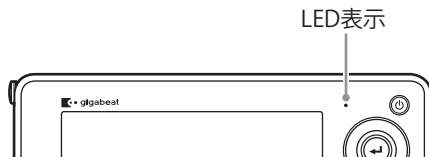
❶ スピーカー
❷ アンテナ
❸ 表示画面（カラー液晶）
❹ 外部アンテナジャック
市販のアンテナケーブル（F型プラグ－ミニプラグ）を接続します。
❺ USB2.0コネクター
USBケーブルを差し、パソコンと接続します。
❻ ヘッドホンジャック
❼ ACアダプタージャック
❽ LED表示
❾ 電源ボタン
1秒以上押すと電源がはいります。
❿ エンターボタン
⓫ 上／下／左／右ボタン
⓬ バックボタン
⓭ スタートボタン
⓮ ►ıı再生／一時停止ボタン
⓯ ワンセグボタン
ワンセグを起動したり、ワンセグのクイックメニューを表示します。
⓰ VOL（＋／－）ボタン
⓱ チャンネル（へ／∨）ボタン
⓲ ストラップホルダー
⓳ ロックスイッチ
の方向にスライドさせておくと、本体の操作を受け付けなくなり、意図しない操作を防ぐことができます。
⓴ SDカードスロット
㉑ リセットスイッチ

1 充電する

1 ACアダプターを接続して、内蔵電池の充電開始

約3.5時間（*1）でフル充電になります。（電源が切れていても、電源を入れて使用中でも同じです。）

本体のLED表示で充電状態がわかります。

充電中：　オレンジの点灯

フル充電：グリーンの点灯

画面が表示されているときは、画面右下のバッテリーアイコンで充電状態がわかります。

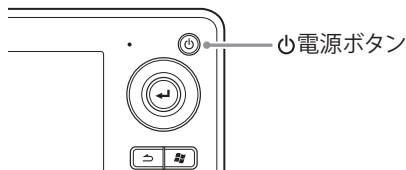
バッテリーアイコンの表示	内蔵電池の状態
	充電中
	充電完了

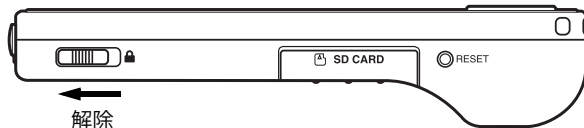
詳しくは、PDF版「取扱説明書」をご覧ください。

（*1）：常温（25℃）、新品の内蔵電池の場合です。

2 電源を入れる／切る

1 電源を入れるには ⏻ 電源ボタンを1秒以上押す

電源がはいった状態でもう一度 ⏻ 電源ボタンを1秒以上押すと、電源が切れます。

お知らせ

- ロックスイッチが🔒の方向にスライドしている場合は、電源のオン・オフができません。ロック状態を解除してから電源ボタンを押してください。

3 ソフトウェアをインストールする

パソコン動作環境（*1）

以下の条件を満たすパソコン動作環境が必要です。

項目	条件
OS	Microsoft® Windows Vista™ / XP Home Edition / XP Professional / XP Media Center Edition（日本語版標準インストール機のみ対応）（Microsoft® XP： Service Pack 2推奨）
CPU	Windows Vista™：800MHz以上（1.5GHz以上推奨） Windows® XP： 300MHz以上（1.5GHz以上推奨）
メモリ	Windows Vista™：512MB以上（1GB以上推奨） Windows® XP： 128MB以上（512MB以上推奨）
ハードディスク容量	200MB 以上
接続インターフェース	USB 2.0 / USB 1.1（*2）
CD-ROM ドライブ	ソフトウェアインストールに必要
ソフトウェア	Windows Media Player 11 / Windows Media Player 10

（*1）すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。Macintosh® には対応していません。

（*2）USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続するとUSB 1.1として動作します。

パソコンにgigabeatを接続して、音楽、動画（ビデオなど）、画像のデータを転送するには、Windows Media Player 11または10（*3）が必要です。

Windows Media Player 11（*4）がインストールされていなければ、以下のように、付属のCD-ROMからWindows Media Player 11または10をインストールしてください。

（*3）Windows Media Player 10の場合は、修正プログラムのインストールが必要です。したがって、Windows Media Player 10をお使いの場合も、付属のCD-ROMからインストールを行ってください。必要な修正プログラムもインストールされます。なお修正プログラムのインストールには、Windows XPではService Pack 1以上である必要があります。

（*4）Windows Vistaがインストールされたパソコンには、最初からWindows Media Player 11がインストールされています。

1 付属のCD-ROMをパソコンに入れる

CD-ROMが自動認識され、アプリケーションソフトウェアのインストールメニューが表示されます。表示されない場合は、エクスプローラなどからCD-ROM中の［Launcher.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［Windows Media Player 10/11のインストール］ボタンをクリックする

3 画面に従って、インストールする

パソコンのOSによって、Windows Media Player 11またはWindows Media Player 10がインストールされます。（Windows XP Service Pack 2またはそれ以降、またはMedia Center Edition 2005 Rollup 2またはそれ以降の場合は、Windows Media Player 11がインストールされ、それ以前の場合はWindows Media Player 10がインストールされます。）

インストールメニューは［閉じる］ボタンをクリックすると閉じます。

お願い

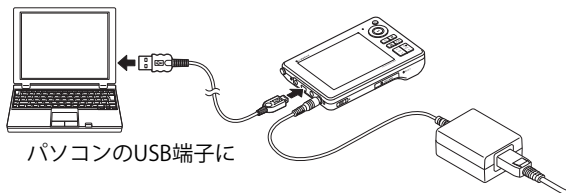
- パソコンと正常に接続するために、パソコンに接続する前に必ずWindows Media Player 11または10をインストールしてください。
- また、より新しい修正モジュールが公開されている可能性がありますので、インストール後はパソコンでWindows Updateを実行することをお勧めします。

4 パソコンと接続する

1 パソコンを起動する

2 gigabeatの電源を入れる

3 USBケーブルを使って、パソコンとgigabeatを接続する

gigabeatが自動的に認識され、パソコンと接続されます。

- Windows Media Player 11 または 10 がインストールされていないパソコンにgigabeatを接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動しますが、これはキャンセルしてください。必ず先にWindows Media Player 11または10をインストールしてください。(➔7ページ)
- Windows Media Player 10がインストールされていても、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。これは必要なドライバがインストールされていないことで起きるので、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。必要なドライバが自動的にインストールされます。
- パソコンとgigabeatを接続すると、gigabeatには右のような「接続されました」の画面が表示されます。接続したときは、gigabeatの操作はできません。

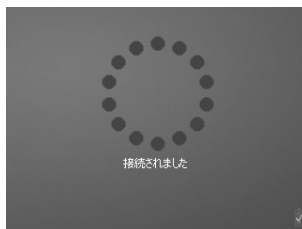
- 初めて接続したときは、gigabeatが接続されたときに実行する動作を選ぶ画面がパソコンに表示されます。(➔11ページ)
- 手順2と3の順番を逆に行っても接続できます。

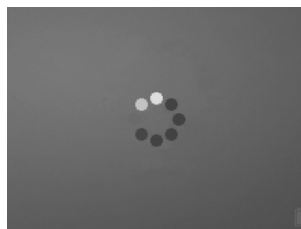
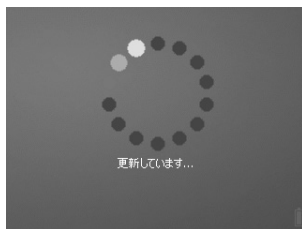
お願い

- パソコンとgigabeatをUSB接続してデータ転送などをするときは、gigabeatにACアダプターを接続してください。ACアダプターを接続していないと、電池の消耗によってgigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。

gigabeatを取りはずすには

1 gigabeatからUSBケーブルを抜く

インジケーターの回転が止まり、「接続されました」の画面のときに、USBケーブルを抜いてください。

処理中の画面（*1）のときには、USBケーブルを抜いたり差したりしないでください。

（*1）：gigabeatの表示画面に、下図のようにインジケーターが回転表示しているとき。

gigabeatのバッテリー残量が少なくACアダプターが接続されていないときや処理中のときに、パソコンとUSBで接続したりはずしたりすると、gigabeat内に記録したデータが不良になったり消えたりすることがあります。

5 音楽CDの曲をパソコンに取り込む

Windows Media Player 11または10を使って、音楽CDの曲をパソコンに取り込むことができます。パソコンに取り込んだ曲は、gigabeatに転送できます。(➔11ページ)
本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 Windows Media Player 11を起動する

3 上部の［取り込み］タブをクリックする

CD内の曲の一覧が表示されます。
最初はすべての曲のチェックボックスにチェックが付いています。

4 取り込まない曲のチェックボックスをオフにする

リストの一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると、すべての曲にチェックを付けたりはずしたりできます。

5 ［取り込みの開始］ボタンをクリックする

選択した曲の取り込みが始まります。
詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

3 ［取り込み］タブ

4 チェックボックス

5 ［取り込みの開始］ボタン

6 データを転送する

Windows Media Player 11または10を使って、パソコン内に入れた音楽、画像、動画（ビデオなど）のデータをgigabeatに転送できます。

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeatを、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［デジタルメディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選んで［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 11を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。

Windows Media Player 11 が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

この画面が表示されない場合は、Windows Media Player 11を起動してください。

3 ［キャンセル］をクリックする

ここで［完了］をクリックすると、同期を自動にする設定ができますが、本書では、手動で同期（転送）する方法を説明します。

あとで、Windows Media Player 11の［同期］タブの下の▼をクリックし、［gigabeat VF］の［同期の設定」をクリックして同期を自動にする設定ができます。

4 Windows Media Player 11の［同期］タブをクリックし、転送（同期）したいデータを選ぶ

「カテゴリの選択」ボタンをクリックし、［音楽］、［画像］、［ビデオ］、［録画されたテレビ］、いずれかの区分から選びます。

［カテゴリの選択］ボタン　［同期］タブ

5 選んだデータを右クリックして表示されるショートカットメニューから［“同期リスト”に追加］を選ぶ

画面右側の同期リストに、データが追加されます。

右側の同期リストのエリアにドラッグ＆ドロップしても、同期リストに追加できます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする

同期が開始されます。

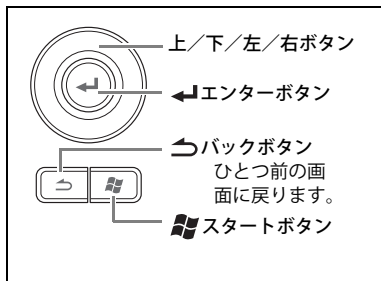
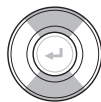
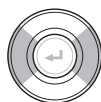
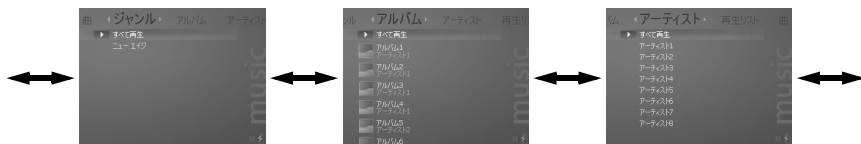
詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

［同期の開始］／［同期の中止］ボタン

7 gigabeatの基本操作

●スタート画面

スタートボタンを押す

gigabeat の基本となるスタート画面です。
この画面からすべてのメニューを選ぶことができます。

● 項目の選択

上／下ボタンを押すと、選択項目を移動できます。

左／右ボタンを押すと、項目の画面を切り換えられます。

●選択項目の決定

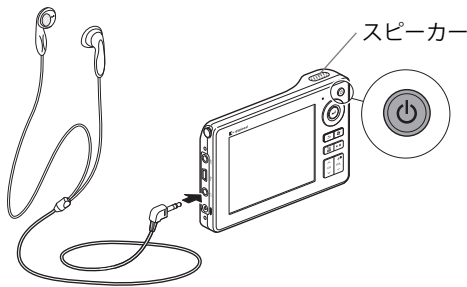
エンターボタンを押すと、選んだ項目を実行します。

8 音楽を聴く

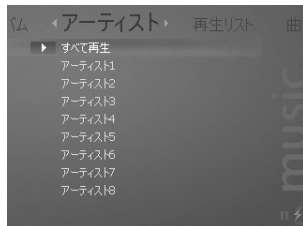
gigabeat に転送した音楽データの付加情報によって、「曲」、「ジャンル」、「アルバム」、「アーティスト」という分類から、目的の音楽を選ぶことができます。

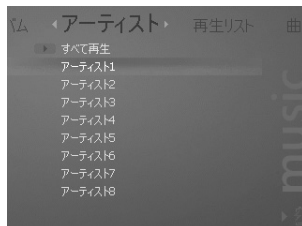
例：「アーティスト」から曲を選ぶ場合

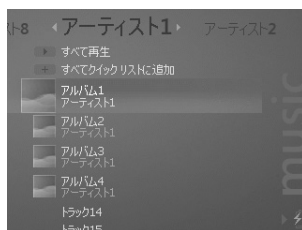
gigabeatは、スピーカーで聴くこともヘッドホンで聴くこともできます。

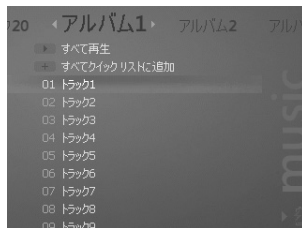
1 （スピーカーで聴く場合）：ヘッドホンを接続しないで電源を入れる
（ヘッドホンで聴く場合）：先にヘッドホンを（🎧）ヘッドホンジャックに接続して、電源を入れる

2 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、↵エンターボタンを押す

3 左／右ボタンを押して、［アーティスト］画面を表示させる

本手順は［アーティスト］から曲を選ぶ場合ですが、ここで［曲］、［ジャンル］、［アルバム］、［再生リスト］を選んでも再生したい曲を選べます。

4 聴きたいアーティストを選んで、↵エンターボタンを押す

選んだアーティストのアルバムリスト画面が表示されます。
［すべて再生］を選ぶと、すべての曲を再生することもできます。

5 聴きたいアルバムを選んで、↵エンターボタンを押す

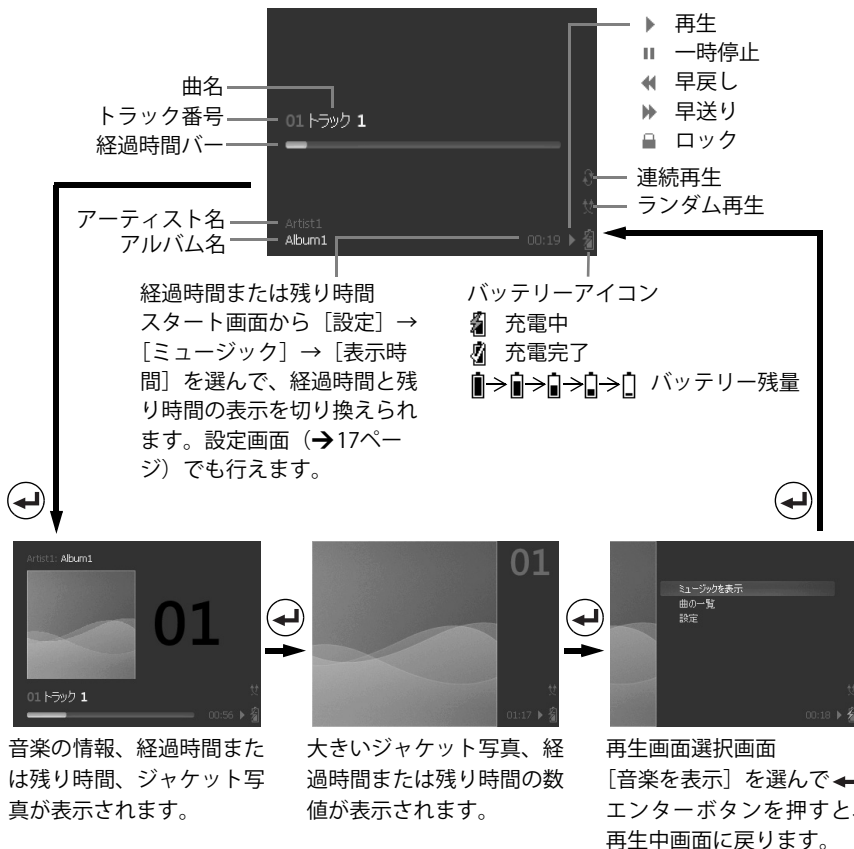
選んだアルバムの曲リスト画面が表示されます。
アルバムにはいっていない曲を選ぶこともできます。その曲を選んで↵エンターボタンを押すと、選んだ曲のタイトル画面が表示されます。

6 聴きたい曲を選んで、↵エンターボタンまたは►॥再生／一時停止ボタンを押す

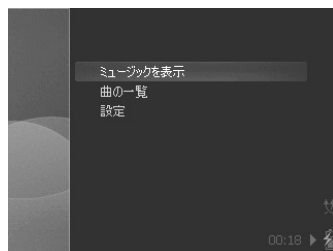
↵エンターボタンを押した場合：
　選んだ曲のタイトル画面が表示されますので、もう一度↵エンターボタンを押します。音楽の再生が始まります。
►॥再生／一時停止ボタンを押した場合：
　音楽の再生が始まります。

再生中画面

音楽の再生中には、次のような3種類の再生中画面と再生画面選択画面、曲の一覧画面、設定画面を表示することができます。3種類の再生中画面と再生画面選択画面は、↵エンターボタンを押して、画面を切り換えます。

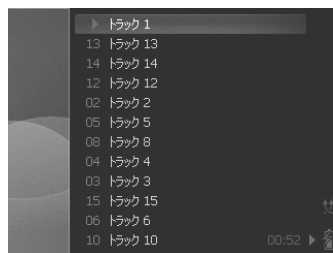
音楽の情報、経過時間または残り時間、ジャケット写真が表示されます。

大きいジャケット写真、経過時間または残り時間の数値が表示されます。

再生画面選択画面
［音楽を表示］を選んで↵エンターボタンを押すと、再生中画面に戻ります。

再生画面選択画面から、［曲の一覧］、［設定］のいずれかを選んで↵エンターボタンを押すと、それぞれの画面を表示できます。

再生画面選択画面

［曲の一覧］を選んで
↵エンターボタン
を押す

［設定］を選んで
↵エンターボタン
を押す

曲の一覧画面

↩バックボタンを押すと、再生画面選択画面に戻ります。

設定画面

↩バックボタンを押すと、再生画面選択画面に戻ります。

再生中にできること

音量を調整する

VOL（＋）ボタンまたはVOL（－）ボタンを押す

押すと、音量表示が約1秒間表示されます。
押すたびに音量が変わります。

一時停止する

►II 再生／一時停止ボタンを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

曲の頭出し／前後の曲にスキップする

左ボタンを押す

再生中の曲の先頭に戻ります。
音楽データの先頭から2秒以内の場合は、ひとつ前の音楽データの先頭にスキップします。

右ボタンを押す

次の曲にスキップします。

早戻し／早送りする

左ボタンを押し続ける

早戻しが始まります。

右ボタンを押し続ける

早送りが始まります。

お知らせ

- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。

9 フォトを見る

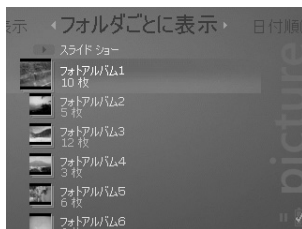
gigabeat に転送したフォトデータを、保存されているフォルダ、または日付のグループごとに見ることができます。

1 スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、↵エンターボタンを押す

2 ［本体］を選んで↵エンターボタンを押す

3 左／右ボタンを押して、［フォルダごとに表示］または［日付順に表示］を選ぶ

4 表示させるフォルダを選んで、↵エンターボタンを押す

選んだグループにはいっているフォトが、縮小表示されます。

5 表示させるフォトを選んで、↵エンターボタンを押す

選んだフォトが全画面に表示されます。

［スライドショー］を選んだ場合は、スライドショーで再生されます。

お知らせ

- フォトの表示中に、左／右ボタンを押して前／後のフォトに切り換えられます。
- スライドショーの停止は、►II再生／一時停止ボタンを押してください。もう一度押すと、スライドショーが再開します。

10 ビデオを見る

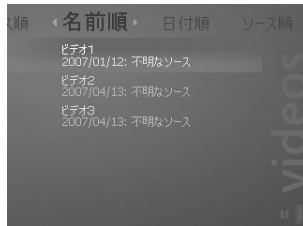
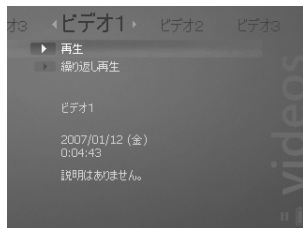
gigabeat に転送したビデオデータの情報によって、「日付順」、「名前順」、「ソース順」のそれぞれから目的のビデオデータを選ぶことができます。

1 **スタート画面から［マイビデオ］を選んで、↵エンターボタンを押す**

2 **左／右ボタンを押して、［日付順］、［ソース順］、または［名前順］を選ぶ**

3 **再生したいビデオを選んで、↵エンターボタンを押す**

選んだビデオデータのタイトル画面が表示されます。

ビデオデータに局名情報が付加されている場合は、ソース情報として局名情報が表示されます。局名情報が付加されていない場合は「不明なソース」と表示されます。

4 **［再生］を選んで↵エンターボタンを押す**

再生が始まります。

お知らせ

- 再生したいビデオを選んで►II再生／一時停止ボタンを押しても再生できます。

再生中にできること

音量を調整する

VOL（＋）ボタンまたはVOL（－）ボタンを押す

押すと、音量表示が約1秒間表示されます。

押すたびに音量が変わります。

一時停止する

►II 再生／一時停止ボタンを押す

または

↵エンターボタンを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

早戻し／早送りする

左ボタンを押す

約10秒前に戻ります。

押し続けると、早戻しが始まります。

右ボタンを押す

約30秒後に進みます。

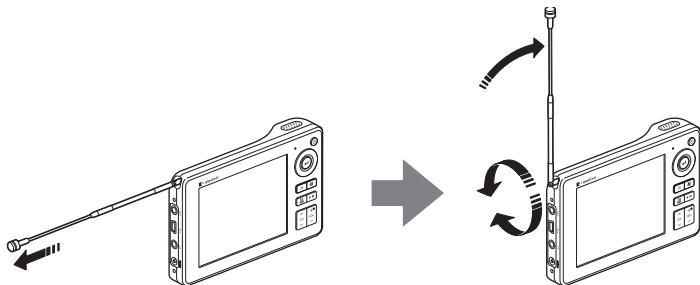
押し続けると、早送りが始まります。

ボタンから離すと、早戻し／早送りされた場面から再生が始まります。

お知らせ

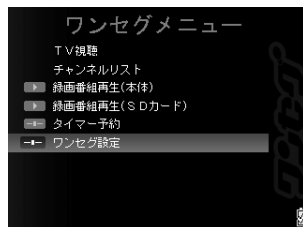
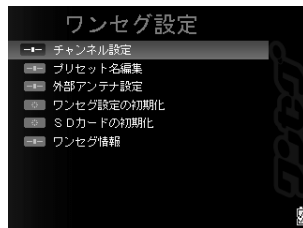
- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。

11 ワンセグ放送を見る

ワンセグ放送を視聴することができます。
受信状態が悪いときは、アンテナを伸ばしてください。
アンテナを最後まで引き伸ばすと、アンテナの向きを変えることができます。

プリセットにチャンネルを登録する

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで、↵エンターボタンを押す

ワンセグメニューが表示されます。
初めて使う場合や設定の初期化をした場合などは、プリセット情報がないため、ワンセグボタンを押すとワンセグメニューが表示されます。

2 ［ワンセグ設定］を選んで↵エンターボタンを押す

3 ［チャンネル設定］を選んで↵エンターボタンを押す

4 ［全局スキャン］または［地域から設定］を選び、↵エンターボタンを押す

［全局スキャン］を選ぶと、その場所で受信できるすべてのチャンネルを探します。
［地域から設定］を選ぶと、選んだ地域で受信できるチャンネルを登録できます。

5 ［地域から設定］を選んだ場合は、地域一覧から受信する地域を選び、↵エンターボタンを押し、さらに、その中の都道府県を選んで、↵エンターボタンを押す

登録可能なチャンネルのリストが表示されます。

6 ［すべて登録］または登録したいチャンネルを選んで、↵エンターボタンを押す

7 ［プリセット1へ追加］を選んで↵エンターボタンを押す

プリセット1にチャンネルが設定されます。各プリセットに24局まで登録できます。

チャンネルを選んで番組を見る

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで↵エンターボタンを押す

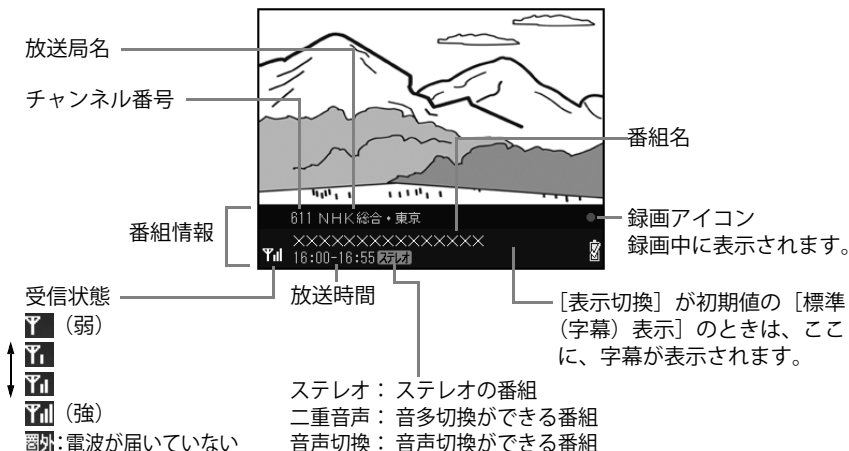
ワンセグメニューが表示されます。

2 ［チャンネルリスト］を選んで↵エンターボタンを押す

手順1で、ワンセグボタンを押すと、視聴画面を表示できます。視聴画面からチャンネルリスト画面に切り換えるには、バックボタンを押します。

3 チャンネルを選んで↵エンターボタンを押す

選んだチャンネルの放送中の番組が表示されます。
視聴中にチャンネル（︿／﹀）ボタンを押すと前後のチャンネルに切り換えられます。

（［表示切換］が［番組情報表示］のときの視聴画面）

お知らせ

- ↵エンターボタンを押すと選択チャンネルの番組ガイドが表示され、さらに↵エンターボタンを押すと番組説明が表示されます。
- 視聴中にワンセグボタンを押すとクイックメニューが表示されます。クイックメニューからは、録画開始（➔25ページ）／タイマー予約（➔26ページ）／音声設定／表示切換／明るさ設定／SDカードの初期化が行えます。
- ►II 再生／一時停止ボタンを押すと、画面を静止／解除できます。
- ワンセグ視聴中に電源を切った場合、再度電源を入れてから視聴できるようになるまでに電波状況によっては本体の立ち上げ時間を含めて10秒以上かかることがあります。

番組を録画する

内蔵電池が十分に充電されていないと、ワンセグ録画中に、正常に録画できないことがあります。録画するときはできるだけACアダプターを接続してください。

SDカードに録画する場合は、録画する前にSDカードを本機のSDカードスロットに入れてください。本機で初めてSDカードに録画する場合は、本機でSDカードを初期化してください。初期化すると、その中に記録されているすべてのデータは消去されます。（PDF版「取扱説明書」101ページ）

1 **番組視聴中に、ワンセグボタンを押す**

2 **［番組録画］を選んで↵エンターボタンを押す**

3 **［本体へ録画開始］または［SDカードへ録画開始］を選んで、↵エンターボタンを押す**

［本体へ録画開始］：　本体（内蔵フラッシュメモリ）に録画

［SDカードへ録画開始］：　SDカードに録画

現在視聴している番組の録画が始まります。

録画中は、情報表示部に録画中アイコン●が表示されます。

録画中アイコン

4 **録画を停止するには、ワンセグボタンを押し、［録画停止］を選んで↵エンターボタンを押す**

お知らせ

- 録画中は、スタートボタン、電源ボタンは効きません。
- 録画中は、チャンネルを切り換えられません。
- 録画中にバックボタンを押すと、番組の画像と音声を消したり出したりできます。
- SDカードに録画中のとき、SDカードを抜かないでください。その録画が失敗するだけでなく、SDカード内に記録されていたすべてのデータが破壊される場合があります。
- SDカードに録画できない場合は、メッセージが表示され、本体に録画されます。

録画の条件について

- 受信状態は天候や周りの状況により変化します。録画を行うときは、安定して受信できることを確認してから行ってください。受信状態が悪く、受信できない場合は、録画できません。
- 途中で受信できなくなった時間があった場合、受信できなかった部分の録画は保存されません。
- 空き容量が約15MB以上ないと録画できません。
- 電池残量が少ないと録画できません。電池残量が少なくなるとメッセージが表示され自動的に録画が停止されます。

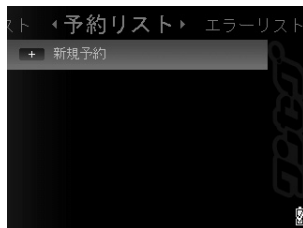
タイマー予約して番組を録画する／視聴する

1 番組視聴中に、ワンセグボタンを押す

2 ［タイマー予約］を選んで↵エンターボタンを押す

3 ［新規予約］を選んで↵エンターボタンを押す

タイマー予約画面が表示されます。

ワンセグメニューから［タイマー予約］を選んで、↵エンターボタンを押しても、タイマー予約画面が表示できます。

4 チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻、モード、録画先を入力する

左／右ボタンを押すと、カーソルが項目を移動します。各項目で、上／下ボタンを押して、数値を選んでください。

（モード）

録画＋視聴：　予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になり、録画します。

録画：　予約時間に予約したチャンネルを録画します。視聴状態にはなりません。（番組の画像や音声は出ません。）

視聴：　予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になります。録画はされません。

番組説明画面から、録画したい番組を選んでワンセグボタンを押しても予約できます。

5 ↵エンターボタンを押す

予約リスト画面に戻ります。

電源が切れていても、または音楽やビデオの再生中など他の機能を使用しているときでも、タイマー予約は実行されます。

タイマー予約の実行が終了すると、電源が切れます。

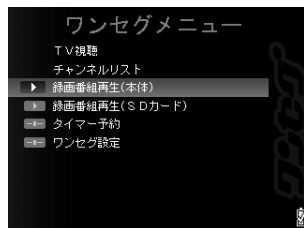
お願い

- 予約録画を実行するには、電池の残量不足で録画が実行できないことがないようにACアダプターを接続しておくことをお勧めします。

録画した番組を再生する

1 ワンセグメニューから［録画番組再生（本体）］または［録画番組再生（SDカード）］を選んで、↵エンターボタンを押す

録画番組の一覧画面が表示されます。

一覧画面は、左／右ボタンを押して、日付順、番組名順、チャンネル順に変更できます。

2 再生したい番組を選んで、↵エンターボタンを押す

録画番組の詳細画面が表示されます。

3 ［録画番組再生］を選んで↵エンターボタンを押す

再生が始まります。

お知らせ

- 停止するには、↵エンターボタンまたは►II再生／一時停止ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。
- 再生中にワンセグボタンを押すと、音声設定／表示切換／明るさ設定が行えます。

12 SDカードのフォトを見る

デジタルカメラで撮影し、SDカードに保存したフォトデータを見ることができます。先にSDカードを本機に入れてください。

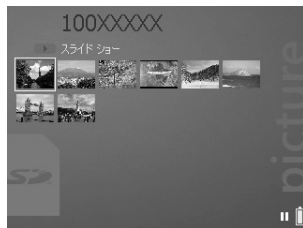
1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、↵エンターボタンを押す**

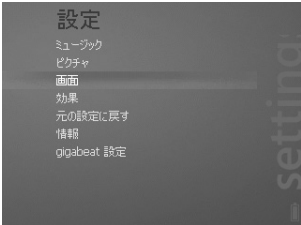
2 **［SDカード］を選んで↵エンターボタンを押す**

3 **表示させるフォルダを選んで、↵エンターボタンを押す**

選んだフォルダにはいっているフォトが縮小表示されます。

4 **表示させるフォトを選んで、↵エンターボタンを押す**

選んだフォトが全画面に表示されます。

お知らせ

- 表示できるのは、DCF 規格に基づいた Exif 形式で SD カードに保存された JPEG 画像ファイルだけです。
- フォトを選んで►❚❚再生／一時停止ボタンを押しても、選んだフォトを全画面に表示できます。
- フォトの表示中に、左／右ボタンを押してフォトを切り換えることができます。

13 もっとgigabeatを楽しむ

設定を変える

gigabeat では、音楽、画像の再生方法、画面の表示形式を変更することができます。現在の設定を確認したり、お好みに合わせて設定を変更できます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、↵エンターボタンを押す

2 確認、変更したい設定メニューを選んで、↵エンターボタンを押す

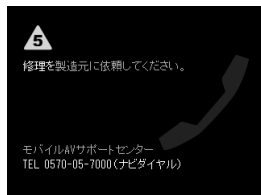
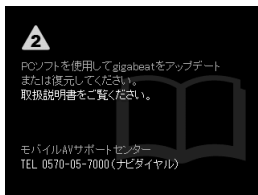
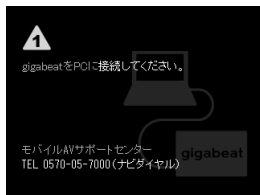
3 確認、変更したい項目を選んで、↵エンターボタンを押す

4 設定を変更する場合は、上／下ボタンを押して設定値を選び、↵エンターボタンを押す

変更しない場合は、↩バックボタンを押してください。元の画面に戻ります。

参照 :「gigabeatの表示を変える」（PDF版「取扱説明書」121ページ）
「操作設定を変える」（PDF版「取扱説明書」124ページ）

他の機能（Windows XP Media Center Editionで録画したテレビ番組を見るなど）についてはPDF版「取扱説明書」をご覧ください。

異常があった場合、下図のようなエラーメッセージが表示されます。このときはリセットをしてください。（PDF版「取扱説明書」140ページ）

リセットするとスタート画面が表示されます。
スタート画面が表示されずエラーメッセージに戻ってしまう場合は、モバイルAVサポートセンター（➔32ページ）にご相談ください。

SDカードについて

本機は、2GBまでのSDカード、8GBまでのSDHCカードに対応しています。

■推奨SDカード

東芝製SDカード、東芝製SDHCカード

お知らせ

- SDカードが挿入されていると、本機が起動している状態では、SDカードの使用に関係なく電池の消耗が増えるため、連続再生時間や連続視聴時間などが少し短くなります。SDカードをご使用にならないときは、SDカードを抜いておくことをお勧めします。

ソフトウェアおよび取扱説明書について

- 添付（付属のCD-ROM）のソフトウェアおよびこの取扱説明書の一部または全部を許可無く転載したり複製したりすることはできません。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書は、お客様のパソコン等で使用できます。
- 意匠、仕様、ソフトウェアおよびこの取扱説明書の内容は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書で記載しているパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

商標について

- gigabeatは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows MediaおよびWindows Mobileは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Macintoshは、Apple Inc.の登録商標です。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

著作権について

- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰の適用を受けます。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

データについて

- 本製品やパソコンの不具合で、音楽データやその他のデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。

ホームページのご案内

ホームページからサービス・サポートを含む最新の情報を発信しています。
ホームページもご覧ください。

http://www.gigabeat.net/

「モバイルAVサポートセンター」

使いかた、修理、故障、アプリケーションソフトに関するお問い合わせ窓口

TEL：0570-05-7000（ナビダイヤル）

FAX：03-3258-0470

受付時間：月～土 10:00～20:00（祝祭日、年末年始等、当社休業日を除く）

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社

〒105-8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

形名　MEV41

Printed in China

GX1C000K6110/PX1C000K61AA